今、備えて

令和8年度 市川市大規模災害対応合同

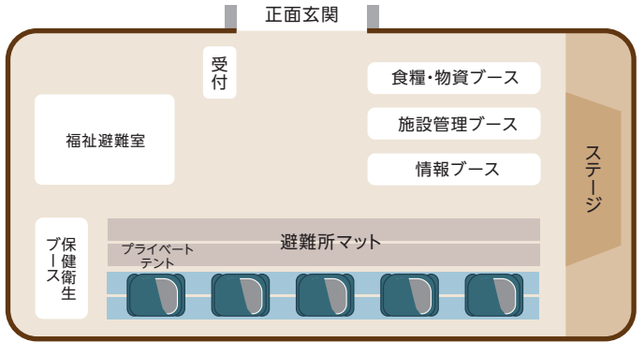
防災訓練

11.8日
9:30→12:30



避難所訓練会場 東国分中学校 体育館 10:00-12:00※

市川市では、震度5弱以上の地震が発生した場合、各小学校において設立された小学校区防災拠点協議会が避難所運営の支援を行います。今回は、東国分中学校の体育館を避難所として、曽谷・稲越小学校区防災拠点協議会が避難者受け入れ等の訓練を行います。



※会場レイアウトは変更になる場合があります。
※校庭の実動訓練終了後に避難所の見学が可能です。
※訓練の様子は東国分中学校校庭に設置する大型ビジョンにて放映します。

訓練参加協力機関・団体一覧

- 陸上自衛隊　後方支援学校　需品科部
- 千葉県市川警察署
- 千葉県行徳警察署
- 千葉県企業局　市川水道事務所
- 千葉市消防局
- 松戸市消防局
- 日本郵便株式会社　市川郵便局
- NTT東日本株式会社
- 東京電力パワーグリッド株式会社
- 京葉ガス株式会社
- 京葉建設業協同組合
- 特定非営利活動法人日本救助犬協会
- エートス協同組合
- 京葉ガスエナジーソリューション株式会社
- 市川造園建設業協同組合
- 特定非営利活動法人千葉レスキューサポートバイク
- 株式会社マルソク
- キャンピングカー株式会社
- フジパン株式会社
- 市川電業協同組合
- 株式会社昭栄美術
- 赤帽首都圏軽自動車運送協同組合
- 市川市自治会連合協議会
- 市川市国際交流協会
- 市川市障害者団体連絡会
- 市川市消防団
- 市川市女性消防クラブ
- 市川市赤十字奉仕団
- 千葉県愛玩動物協会
- 株式会社ハミングバード

（順不同）

防災豆知識

シェイクアウト訓練とは

地震から身を守るための「3つの安全行動（ドロップ・カバー・ホールドオン）」を行う訓練です。
「自分自身の安全は自分で守る」ことを身につけ、災害にあってもケガをしないことを基本に、身近な人を助けられる防災力を高めましょう。



提供:効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議

大地震の際の 医療救護所の開設場所

大地震でけがをした場合は医療救護所へ

震度6弱以上の地震が発生した場合は、病院などの前に医療救護所を開設します。医療救護所では軽症者の応急処置を行い、病院では重症者などの処置を行います。



1. **国立国府台医療センター前**
   市川市国府台1-7-1
2. **国際医療福祉大学市川総合病院前**
   市川市菅野5-11-13
3. **大野中央病院前**
   市川市下貝塚3-20-3
4. **急病診療所前（大洲防災公園）**
   市川市大洲1-18
5. **行徳総合病院前**
   市川市本行徳5525-2
6. **東京ベイ・浦安市川医療センター前**
   浦安市当代島3-4-32

＼今年は国分エリアで開催／

1 実動訓練会場



東国分中学校 校庭

2 避難所訓練会場



東国分中学校 体育館

3 体験・展示会場



国分川調節池緑地 第1多目的広場

＊写真は過去の訓練の様子です。展示車両は変更になる場合があります。

問合せ
市川市　地域防災課
047-704-0065

防災に関するアンケートにご協力ください

訓練プログラム

開会式は9:30から行います。開会式が終わり次第、訓練を開始します。

■実動訓練

活動・訓練名称	訓練内容
シェイクアウト訓練	訓練参加者全員で、地震発生時の安全確保行動を実践
情報収集訓練	市川郵便局、千葉レスキューサポートバイク、陸上自衛隊後方支援学校、市消防局がバイクを使った被災地の情報収集
	マルソクがドローンを使った上空からの情報収集
医療救護所 立ち上げ訓練	市保健部が医療救護所となるエアーテントの立ち上げ
初期消火訓練	近隣自治会が水消火器・三角バケツを使い、初期消火
救助救出訓練①	近隣自治会が救助工具を使い、捜索・救助活動
道路啓開訓練	ハミングバードがドローンにより放置車両を発見
	市道路交通部による交通規制
	エートス協同組合による放置車両の移動
	京葉建設業協同組合による瓦礫の撤去
	市川造園建設業協同組合による倒木の撤去
応急危険度判定 訓練	市街づくり部が被災家屋の倒壊リスク等の調査
ライフライン 復旧訓練	京葉ガスによるガス管復旧
	東京電力パワーグリッドが電源車による電源復旧
	NTT東日本が移動基地局車による通信サービス復旧
	市川水道事務所が給水車を使い、応急給水支援
土砂災害対応訓練	市街づくり部が土砂災害発生現場周辺の交通規制
	京葉ガスエナジーソリューションがドローンを使った捜索活動
	市消防局が瓦礫を撤去、ベルトコンベアで土砂運搬 市消防団と連携して要救助者を救助し、搬送
救助救出訓練②	日本救助犬協会による倒壊家屋内の要救助者捜索
	陸上自衛隊後方支援学校が要救助者を救助し、千葉県警察と連携して医療救護所に搬送
高層建物救助・ 火災防御訓練	市消防局が千葉市消防局のヘリと協力し、高層建物に取り残された要救助者を救出、発生・拡大した火災を松戸市消防局・市消防団と連携し、一斉放水

※実動訓練が終了次第、閉会式を行います。

■避難所開設・運営訓練

※訓練の様子は東国分中学校校庭に設置する大型ビジョンで放映します。

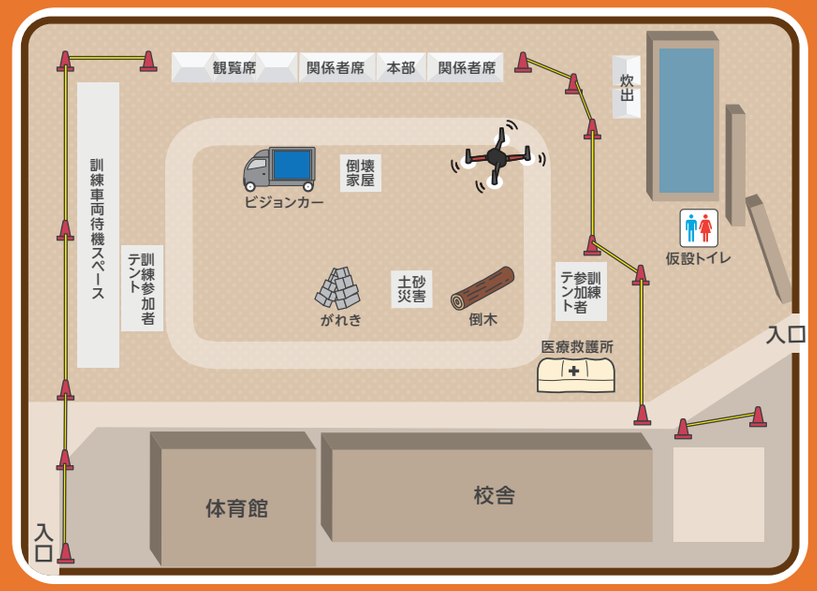
活動・訓練名称	訓練内容
避難所開設運営訓練①	曽谷・稲越小学校区防災拠点協議会による避難所設営
避難所開設運営訓練②	避難者の受付・誘導
避難所開設運営訓練③	市下水道部・環境部によるトイレカーの設置
	キャンピングカー株式会社によるキャンピングカーの設置
	市川電業協同組合による照明器具の設営
	昭栄美術による避難所内のパーテーションの設置
避難所開設運営訓練④	ペット飼育スペースの設営、ペット同行避難者の受付
避難所開設運営訓練⑤	要配慮者の受付、保健福祉活動チームの巡回
避難所開設運営訓練⑥	フジパン、赤帽による支援物資搬送

会場レイアウト

体験・展示会場　国分川調節池緑地 第1多目的広場　9:30-12:30



実動訓練会場　東国分中学校 校庭　9:30-11:40



※観覧席やコーンの外側からご覧ください。
※バリアフリー対応トイレご利用の際は近くの職員にお声がけください。

展示ブースご案内

1 三和商事株式会社
感震ブレーカーなど災害時に欠かせない防災用品を体験することができます。

1 東京電力パワーグリッド株式会社 京葉支社
地震による火災から家を守る「感震ブレーカー」を紹介します。

2 陸上自衛隊 後方支援学校 需品科部
災害派遣活動の状況や災害派遣で使用する装備品の写真展示のほか、車両を展示します。

2 自衛隊千葉地方協力本部 市川募集案内所
陸上・海上・航空自衛隊の活動を紹介します。

3 特定非営利活動法人 日本救助犬協会
救助犬とのふれあい体験ができます。

3 千葉県市川警察署・行徳警察署
能登半島地震時の救出救助活動の写真展示や警察車両を展示します。

4 市川市社会福祉協議会
災害時に設置する「災害ボランティアセンター」についてご紹介します。

4 市川市障害者団体連絡会
各団体のリーフレット配布や、防災に取り組む活動紹介や防災グッズの紹介・販売

5 株式会社マルソク
動画と測量機器で紹介する、災害への備えと復旧を支える技術

5 国土交通省 首都国道事務所
自然災害発生時等の道路防災について、ご案内します。

6 NTT東日本株式会社 千葉事業部
災害時に伝言を残せる「災害用伝言ダイヤル(171)」を紹介します。

6 生活協同組合コープみらい 千葉1区ブロック
日頃の食材が災害時の備えにつながることを、商品パッケージを掲示してお知らせします。

7 一般社団法人 市川市上下水道空調設備インフラ協会
被災地支援車両の展示や能登での活動紹介、最新漏水調査を体験。

7 千葉県愛玩動物協会
ペット防災に関するグッズの展示やチラシの配布等を行います。

8 市川市危機管理室
訓練パンフレット配布、ICHICOポイントの付与(先着200名)

9 株式会社アイリスプラザ
有事の際に役立つポータブル電源や防災トイレなどの防災グッズを展示します。

9 市川市国際交流協会(IIA)
避難所で外国人を支える「災害時外国人対応サポーター」の活動を紹介します。

10 千葉土建一般労働組合 市川支部
家具転倒防止金具・簡易耐震診断・その他住宅相談は地元の建設職人へ!

10 千葉県葛南地域振興事務所
VRで災害を体験できます。体験者に防災ホイッスルを配布します。

11 日本郵便株式会社
有事の際に必要なもの・大切なものを預けておける防災サービスをご案内します。

11 損害保険ジャパン株式会社 千葉西支店 船橋第二支社
災害時に役立つ、新聞紙等を使った簡単な食器作りを体験できます。

12 市川災害ボランティアネットワーク
防災をテーマにしたパネル展示やチラシ配布を実施します。令和8年熊本地震に対する募金を行います。

12 特定非営利活動法人 千葉レスキューサポートバイク
ライダーにより組織された災害救援活動支援ボランティアです。

13 道の駅いちかわ・千葉商大付属高校
高校生が開発した防災缶詰をはじめ、防災グッズの紹介・販売を実施します。

※キッチンカーは、千葉キッチンカー協同組合・市川キッチンカー協会にご協力いただいております。